様式２

所見評価

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	都市ブランド創造局スポーツ部スポーツ振興課
評価対象期間	令和６年４月１日～令和７年３月31日

１　指定概要

施設概要	**名　　称**	的場池公園内施設 ・的場池体育館　・的場池球場 ・的場池弓道場	施設類型	目的・機能
			Ⅰ　―　②	
	所 在 地	八幡西区的場町１番２号		
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する。		
利用料金制		非利用料金制　・　一部利用料金制　・　完全利用料金制		
		インセンティブ制　有・無	ペナルティ制　有・無	
指定管理者	**名　　称**	株式会社スピナ		
	所 在 地	八幡東区平野二丁目11番１号		
指定管理業務の内容		１　管理運営に関する業務 ・受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・清掃、警備、建物等保守点検業務 ２　その他管理運営業務 ・事業計画書及び収支計画書の提出 ・関係機関との連絡調整 ・地域や類似施設との連携に関する業務 ３　利用促進に関する業務 ・イベントや広報活動等による利用促進など ４　自主事業 ・市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など		
指定期間		平成31年４月１日～令和７年３月31日		

２　評価結果

評価項目及び評価のポイント

１　施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み

（１）施設の設置目的の達成

① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。

② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があったか。

③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。

④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。

［所　見］

利用者数	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
体育館	92,189	51,628	43,125	72,207	84,066	50,010
野球場	35,898	17,787	19,232	28,625	32,605	29,875
弓道場	9,349	6,651	6,277	9,525	9,683	8,795
計	137,436	76,066	68,634	110,357	126,354	88,680
目標値	151,000	152,000	153,000	154,000	155,000	156,000
要求水準	144,000	144,000	144,000	144,000	144,000	144,000

※ □・・・評価対象年度

【施設利用者数】

令和 6 年度の施設利用者は 88,680 人であり、前年度より 37,674 人減少している。体育館の利用者数の減少は、冷暖房設備設置工事に伴う工事休館によるものである。

① 管理運営

指定管理業務は、施設の設置目的に基づき、提案された事業計画に沿って行われている。

② 施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組

体育館の更なる有効利用に取り組むべく、同種目 4 時間の枠組みを利用者の少ない時間帯は 2 時間の枠組みに変更し、種目数を増やすなどきめ細やかな対応を実践し、個人利用者の増加に努めている。

③ 複数施設間の有機的連携

的場池球場・桃園球場・大谷球場・ひびきコスモス運動場の 4 施設間で利用調整を行い、施設利用の効率化や利便性向上につなげるとともに、急な日程変更や追加などにも柔軟に対応できるよう努めている。

④ 効果的な営業・広報活動

初めてや利用頻度の低い利用者に対しては、比較的空いている曜日や時間帯を案内するなど、積極的なコミュニケーションを図り、誰もが安心して利用できるように取り組んでいる。

（２）利用者の満足度

① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

［所　見］

■施設利用者満足度　※「とても良かった」「良かった」と回答した割合

満足度	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
要求水準	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上
実績	97.7%	97.1%	98.4%	98.1%	97.0%	93.1%

■職員対応満足度　※「とても良かった」「良かった」と回答した割合

満足度	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
要求水準	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上	80.0%以上
実績	98.1%	98.3%	98.7%	98.9%	94.5%	96.2%

※ □・・・評価対象年度

① 利用者アンケート

施設利用満足度は前年度より減少しているが、職員対応満足度とともに 90%を上回る高い水準となっている。

② 利用者意見の把握・反映

利用者との対話を大切にし、潜在的な要望も把握できるよう努めている。対応が直ぐに難しい内容についても、利用者に理由を説明し、理解を得ることに努め、苦情の減少に繋げている。

③ 苦情に対する対応

他施設で発生した事故やクレームに関する情報も全スタッフで共有し、類似の事例を未然に防ぐことができるよう努めている。

④ 利用者への情報提供

ホームページは適時更新を行い、正確な利用スケジュールや教室案内を提供している。また、工事や点検等に伴う利用制限や変更点についても、リアルタイムで情報発信を行うことで、利用者の利便性向上と満足度の向上につなげている。

⑤ サービスの質を向上させるための取組

駐車場・玄関・花壇・植え込みなどの清掃や剪定を定期的に行い、安全で快適な施設環境の維持に努めている。

2　効率性の向上等に関する取組み

（1）経費の低減等

① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。

② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。

③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

［所　見］

指定管理料	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
予算	38,287,688	38,883,000	40,661,000	38,993,000	38,883,000	40,615,000
決算	38,287,688	38,787,666	38,360,378	37,211,108	39,292,933	39,671,182

うち光熱水費	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
予算	5,846,000	5,900,000	5,900,000	6,100,000	5,900,000	6,624,000
決算	4,959,402	4,509,280	4,577,911	6,006,061	6,299,352	5,915,270

※ □ ・・・評価対象年度

① ③ 経費低減の取組、効果的・効率的な執行

修理・補修・塗装など、軽度な作業は職員が主体的に行い、業者への発注を減らすことで経費削減を図っている。また、それにより職員の施設や用具への理解が深まり、さらなる経費削減と施設の長寿命化に繋がっている。

② 再委託の状況

費用低減のため、多角経営を活かし、日常清掃や防火設備の緊急修繕、その他小修繕は再委託に出さず自社社員が行い、低コストかつ迅速に対応することで、コスト削減と利用者からの評価を得ている。

（2）収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

［所　見］

使用料収入	R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
体育館	6,351,157	5,657,470	4,103,250	6,214,611	7,275,989	4,573,653
野球場	1,528,068	1,683,724	1,771,901	2,063,913	1,897,200	2,633,186
弓道場	639,861	687,600	612,310	938,130	1,211,720	1,150,430
収入計	8,519,086	8,028,794	6,487,461	9,216,654	10,384,909	8,357,269

※ □ ・・・評価対象年度

① 収入増加の取組

体育館の半年間の工事休館により、前年度と比べ収入が大幅に減少している。しかしながら、専用利用終了後の個人利用開始を推進し、利用状況を分析して利用者の少ない種目や時間帯への周知を強化するとともに、休館中も利用可能であった会議室の積極的な利用促進を図るなど、収入増加に努めた。

3　公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

（1）施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。

② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など)。

③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

［所　見］

① ② 合理的な人員配置、職員の資質・能力向上を図る取組

利用者の「安心・安全」を最優先に考え、サービス向上を踏まえて常時複数名のスタッフを配置している。日頃からスタッフ全員が情報を共有し理解できるよう、コミュニケーションを密に取り、フレキシブルな対応ができる体制を整えていることから、適正かつ柔軟な人員配置と良好な管理運営を実現できている。

③ 地域や関係団体等との連携や協同

当施設は体育館・球場・弓道場の 3 施設が併設されているため、複数の大会が重なることがあるが、その際は車両や利用者の動線に配慮し、事前に大会主催者へ注意を促すとともに、主催者間の話し合いの場を設け、円滑な大会運営に努めている。

（2）平等利用、安全対策、危機管理体制など

① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。

② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。

③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。

④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。

⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。

⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。

⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

［所　見］

① 個人情報の保護

職員全員がコンプライアンス研修を通じて、個人情報取扱いを適正かつ真摯に取り組んでいる。

② 平等利用に関する配慮

施設で定めた「施設使用規則」をもとにして、平等利用に配慮されている

③ 利用者限定時の公平な選定

該当なし

④ 収支状況

施設の管理運営（指定管理業務）に係るモニタリングを市が実施しており、収支の内容に不適切な点はないことを確認している。

⑤ 安全対策

職員による施設内外巡回により「器具備品・設備」等の不具合箇所の早期発見に努め、事故未然防止に努めている。

⑥ 防犯、防災、危機管理体制

「安全最優先」を掲げ、施設管理運営を行っている。本社管理スタッフによる「職場安全パトロール」や「産業医パトロール」、さらに、他施設での事故情報共有や座談会を通じて、類似の災害・事故の未然防止に向けた取り組み行っている。

⑦ 事故発生時や非常事態時の対応

評価対象年度において、施設内での大きな事故や災害の発生はなかった。

【総合評価】

［所　見］

長期に亘る体育館の工事休館により、利用者数および使用料収入は前年度に比べ減少したが、体育館の共用利用について、種目数を増やすなど利用者増加に向けて柔軟な運用を行うとともに、会議室の積極的な利用促進に取り組んでいる。

利用者の要望等について、利用者目線で受け止め満足度向上にむけ真摯に向き合っていることは評価できる。

今後は体育館、球場、弓道場の特性を生かした自主事業によるイベント等の拡充が望まれる。

的場池公園内施設一覧

施設名	設置根拠条例	所在地 （北九州市）	設置目的	建築年月日	供用開始年月日	構造	建築物の概要	使用料	供用時間	休業日
的場池体育館	北九州市都市公園、霊園、駐車場等の設置及び管理に関する条例	八幡西区 的場町1番2号	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する。	S55.10.26	S55.10.26	S造 RC造	延床面積：3,837.15㎡ 競技場　1,300㎡ （40m×32.5m） 観客席　700人 事務室、会議室、更衣室・シャワー室 視聴覚音楽室等	共用 一般：390円、高校生：190円、小・中学生：120円、年長者：110円 専用 A区分：平日2,580円、土日3,110円 B区分：平日3,880円、土日4,670円	9時00分～21時00分	年末年始 （12月29日～翌年1月3日）
的場池球場		八幡西区 的場町1番内		S57.4.1	S57.4.1	RC造	競技場　11,510㎡ 夜間照明・本部席、更衣室・シャワー室等	一般：4,050円 高校生以下：2,020円 （1回1面1時間以内）	（4～10月）6時00分～21時00分 （11～3月）6時00分～18時00分	年末年始 （12月29日～翌年1月3日）
的場池弓道場		八幡西区 的場町1番2号			S59.4.15	RC造 SRC造 木造	延床面積：370.0㎡ 5人立	共用 一般：250円、高校生以下：120円、年長者：70円 専用 600円（1時間又はその端数ごとに）	9時00分～21時00分	年末年始 （12月29日～翌年1月3日）